

保育所発表会



9月9日にトママ保育所発表会、10月21日に占冠保育所発表会が行われました。

お遊戯や歌などのほか、なわとび・跳び箱などの運動発表も披露され、来場した園児の家族をはじめ地域の方から、惜しめない拍手が送られました。

児童によるプレゼンやナレーションで 村のPR動画を作成



占冠中央小学校が文化庁事業による伝統文化理解教育の授業を行いました。「文化芸術による子どもの育成事業（芸術家の派遣事業）」として、野田香里さん（映画「こんにちは歌舞伎～竹本清太夫みなかみへ行く」監督）を講師に招き、子どもたちと一緒にメープルシロップのPR動画を作成しました。

中央小学校の全児童とトママ学校6年生の児童が出演し、地域おこし協力隊原野隊員などによる村のメープルシロップ事業についての講義を受けて、子どもたちが真剣にPR動画の内容について話し合う様子などが収録されました。

10月27日に、ナレーションを録音し完成した動画を鑑賞しました。最後に野田監督から、「歌舞伎など古くからある文化だけでなく、村で新規事業（メープルシロップ）を起こすことは新しい文化を作ること」との話がされ、授業を通して身近にある魅力、地域の面白さやすばらしさの発見とともに伝統文化に対する理解を深めました。

村の 出来事

9月～11月

村内の出来事、話題
をお届けします

羊の毛刈り体験



10月26日に占冠中央小学校で、羊の毛刈り体験が行われました。

地域おこし協力隊有光隊員を講師に、グラウンドに集まった全校児童を前に見事な羊の毛刈りを披露しました。その後5名の児童が毛刈りを体験し、羊についてのお話を通して、命の大切さや人間との関わりについて学びました。

トママ学校 関谷さんが トンボの絵で銀賞受賞！



トママ学校1年生の関谷壮恭さんが第32回「WE LOVE トンボ」絵画コンクールで、銀賞を受賞しました。「トンボと自然を守ろう」をテーマにした本コンクールの1年生の部には全国から26,752作品が寄せられ、その中から大賞2作品、金賞3作品、銀賞作品などが選ばれました。銀賞といえば全国でトップ10に入る快挙。関谷さんは、夏休み中に時間をかけて描きあげ、できあがり満足していたので、賞がとれてうれしいと大喜びでした。

友好の輪を広げて アスペン市中学生来村



Welcome to shimukappu!!

ようこそ しむかっぷへ

10月11日から20日にかけて、アスペン市中学生短期交換留学事業（受入）が行われ、生徒10名と引率2名の訪問団が村を訪れました。

訪問団は、村内中学2年生を中心とするホストファミリー宅で滞在しながら、学校訪問や記念植樹、清流大学との交流などを行いました。

来年1月には、短期交換留学事業（派遣）として、村の中学生がアスペン市を訪問します。

占冠総合文化祭 芸能発表多彩に

11月2日・3日に占冠総合文化祭が行われました。作品展示のほか、2日には村内児童生徒音楽発表会、3日には囲碁・将棋、芸能発表が行われました。展示会場では、陶芸をはじめ、絵画や写真、手芸など多種多様な作品が展示され、多くの来場者が鑑賞しました。また、3日の展示会場では来場者へお茶が振舞われ、茶道文化にもふれました。

芸能発表では、復活を果たした占冠神楽を皮切りに、フラダンスやピアノ演奏、青巖太鼓など、8組から約3時間にわたる芸能発表が行われました。この発表を限りに解散となる青巖太鼓クラブは、全10曲を力強く演奏し、会場からは盛大な拍手が送られていました。



長年にわたる人権擁護委員活動に 法務大臣から感謝状

本年9月30日をもって退任されました鷺尾心英さん（字中央）に、法務大臣から感謝状が贈呈されました。

鷺尾さんは、平成22年1月から人権擁護委員に就任されて以降、法務局での相談業務をはじめ、地域の相談業務や村内中学校での人権学習など各種の人権擁護活動にご尽力されました。

